

Rotary



UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう

2025~2026年度  
フランチェスコ・アレツジョ RI会長メッセージ

# WEEKLY BULLETIN

2026年4月16日(3576例会)(創立75周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3490

■呉 RC 2025~2026 年度テーマ 『ロータリーについて更に深く語り合おう』

会 長	山 村 貞 夫	幹 事	中 河 原 圭 司	会長エレクト	佐 々 木 英 夫
副 会 長	大 塩 俊 俊	会 計	片 山 功 一 郎	会場監督	多 賀 茂
直前会長	長 行 事 義 人				

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル  
 呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120  
 ☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

## 今週のメインプログラム

4月16日(木)

出席・プログラム委員会 担当例会  
外部講師  
広島電鉄株式会社  
代表取締役社長 飯井 康裕 様

## 次週のメインプログラム

4月23日(木)

出席・プログラム委員会 担当例会  
故 武田 保信 会員 追悼例会



Facebook



Home page

## 第3575例会記録【4月9日(木)】

- 【プログラム】 会員選考委員会 担当例会  
「ロータリークラブと言葉」 会員選考委員長 島村 充 君
- 【出席率】 前々回85.29% 今回84.85% (会員68名・欠席10名・免除2名)
- 【他クラブ出席者】 八木・沖田君 (4/4 RYLA) 八木君 (4/5 RYLA) 奥原君 (4/7 呉南) 森澤君 (4/9 ワールド大阪  
ロータリーEクラブ) 4名
- 【欠席者】 ◇伊藤・岩本・畦・勝坂・菅原・武田(信)・田原・平原・松田・三宅君 10名
- 【出席免除者】 ◇岡本・海生(孝)君 2名
- 【会長報告】 ◇大塩 俊 君から2026-27年度会長エレクトを辞退したい旨の申し出があり、選考委員会での選考後であるため理事会で検討した結果、太刀掛 祐之 君を2026-27年度会長エレクトとする事になった旨ご報告
- 【委員会報告】 ◇出席・プログラム委員会 神田 健治 委員長…3月平均出席率の報告 82.66% (7月~3月暫定平均出席率85.24%)
- 【幹事報告】 ◇ロータリー情報・研修委員会 福田 多喜二 委員…ロータリーの友4月号のご紹介  
◇4/25(土)開催のIM関係のご案内配布のご案内  
◇米山梅吉記念館より「賛助会ご入会のお祝い」が届き配布している旨ご案内…希望者は事務局へお申し込みください  
◇2026-27年度呉RC委員会構成表を配布のご案内  
◇第10回理事会議事録を配布のご案内…4/10以降HP掲載予定  
◇呉市立美術館 山口牧子展のご招待券をいただいたものを投函している旨ご案内…複数枚の希望者は事務局までお声がけください
- 【回覧案内】  
◇ロータリーレート1ドル=160円に変更  
◇RI…Rotary4月号  
◇RI日本事務局…財団室NEWS4月号  
◇RI第2710地区事務局…コーディネーター NEWS4月号  
◇RI第2710地区 土肥 慎二郎ガバナー…ガバナー月信4月号  
◇RI第2710地区 土肥 慎二郎ガバナー…2025-26年度RYLAのお礼状  
◇RI第2710地区 土肥 慎二郎ガバナー…2028-29年度ガバナー予定者決定のお知らせ  
◇RI第2750地区 田中 靖ガバナー…第46回地区ローターアクト年次大会のご案内  
◇広島中央RC…4/27(月)休会のお知らせ  
◇米山梅吉記念館…館報春号
- 【S.A.A】 ◇繁田 正信 君…今日、呉医療センター附属看護学校の入学式が行われました。定員40名のところ、43名の新生が入ってきました。嬉しいのでニコニコします。  
◇谷口 彰啓 君…先週の土曜日・日曜日に「第33回中国新聞芸南少年サッカー大会」を中国新聞社様主催で開催していただきました。土曜日は雨でしたが、日曜日は快晴で、無事大会を終えることができました。翌日には中国新聞に記事として掲載していただきました。長田支社長に来ていただき、ありがとうございました。来年もよろしく願います。  
◇中河原 圭司 君…孫関係、喜び2件ニコニコします。広島の子が小学校に入学しました。東京の下歳の孫に「じいじ」と呼んでもらえました。  
◇山下 美穂 君…100歳の父が、4/5早朝亡くなりました。山下耳鼻咽喉科院長として、長年みなさまにはお世話になり、親しくしていただいた方も本当にありがとうございました。葬儀はすでに、家族でひっそりと執りおこないました。生前のご厚情に感謝申し上げます。  
◇山路 恵司 君…2月に「4月某日とても良い事がある、それも2回、この良い出来事を自ら手中に収めるべく現在奮闘中」と言う事で、ニコニコ致しましたが…4/13分は8連敗で没、4/25も8連敗中ですが、再度チャンスが回ってきて9回目のチャレンジ中、勝利の女神がほほ笑むように祈念してニコニコします！結果発表は11日ドキドキ  
◇奥原 祥司 君…1件目、先月のことですが、3/12に開催しましたオープン例会ではお世話になりました。お陰様で4人のオブザーバーの方に出席いただき、無事に例会を済ませることができました。今後は入会に向けて活動して参ります。2件目、今春、高校を卒業した次女が大学の入学式に参列、既に東京での大学生活を送っておりますが、東京の大学に進学した長女・兵庫の大学に進学した長男に続き、次女も東京に進学したので、これで24年ぶりの夫婦2人生活が始まりました。同じ経験をお持ちの先輩諸氏におかれましては、円満な夫婦生活のアドバイスをお願いします。3件目、2週間前に左目の手術を受けました。左目が白く濁ったような見え方をし始めたのですが、網膜の前に白い膜ができる「網膜前膜」という症状で、最悪は網膜剥離から失明に至る恐れがあるとのことで手術でした。術後は安静と禁酒という二重苦を強いられるため自宅で大人しくしており、2回連続例会を休んでしまいました。(うち、1回は家族例会) 完全復活ではありませんが、ついでに白内障の手術もしたので、左目はとてもクリアに見えるようになりました。  
◇大之木 伸行 君…先日は、お寒い中、春季家族例会に多数ご参加いただきましてありがとうございました。おかげ様で盛会に開催でき、想い出となる会となりました。ご協力いただいた皆様、特に親睦メンバーには心より感謝申し上げます。ありがとうございました。  
◇重川 智美 君…今年初めてカーブ観戦に行ってきました。寒くてビールがはかどりませんでした。が、ファビアン活躍で5-2でカーブの勝ち！ファビアンありがとうございました。  
◇入会記念日…青山 宏明 君・藤井 聖 君・道原 正嗣 君・宇都宮 公德 君・繁田 正信 君・堀口 勝哉 君・橋本 良品 君・森本 華苗 君  
◎ニコニコ基金金額 69,000 円(累計金額 1,695,438 円)  
◎ロータリー財団寄付金(年次基金) 累計金額(1,363,470円)  
◎米山奨学会寄付金(特別寄付のみ) 累計金額(236,250円)



# 第5回情報集會に参加して



重川 智美

第3回に続き、第5回の情報集會に出席しました。前回は、大之木伸行さん宅で開催され、温かすぎるおもてなしの中で多くの学びがありました。

今回も委員長の毎度おなじみの「ほどよい距離感で、ざっくばらんに語り合おう」という呼びかけに、クラブの現状や今後を自分なりに考える機会にしたいと思って臨みました。

当日は、継続事業の意義、クラブの強み、例会の役割、情報集會の価値について活発に議論されました。私は主に拝聴する立場でしたが、率直なやり取りから、例会だけでは得にくい視点も学びました。

まず、継続事業の重要性について、社会福祉法人呉同済義会との対外事業を続けることが、地域への貢献に加え、クラブの広報や会員増強にもつながるというご意見がありました。単年度で会長が交代するからこそ、中長期の視点で「何を大切にしているか」を言葉にして受け継ぐことが必要だ、というお話が印象的でした。私はまだ事業を点として捉えがちですが、継続が信頼を育てるという考え方を伺い、活動を線として積み重ねる大切さを学びました。

次に、呉ロータリークラブの良さとして、「当たり前のことを当たり前でできる」点が挙げられました。例会で報告者が話す際に会場が静まり、皆が耳を傾ける雰囲気は、他クラブでは必ずしも当然ではないと伺いました。私自身、普段は見過ごしていましたが、礼節や相互尊重の積み重ねがクラブの品位と居心地の良さ

を支えていると気づき、身が引き締まる思いでした。今後は挨拶や返事、聴く姿勢など基本を丁寧に実践し、良い雰囲気を損なわないよう心がけます。

また、例会参加や卓話の聴講が交流の基盤となり、親睦の土台になるというお話がありました。親睦は会食に限らず、事業を通じて「何を大切にし、何を指すか」を共有し、意識をそろえる過程そのものだという言葉が心に残りました。まだ理解が追いつかない点もありますが、価値観を擦り合わせる中で互いの強みが見えてくるという先輩方の経験談はとても勉強になりました。私も情報集會のような場で、少しずつ考えを言葉にしながらか活動に関わっていきたいと感じました。

最後に、情報集會の意義について、会長より「自由に語り合える機会を増やすことでクラブのビジョンがより明確になる」とのお話があり、開催を重視されていることが分かりました。公式の場では言い出しにくい課題も、少人数で率直に話せる環境だからこそ具体化しやすいと感じました。また、内容を週報等で共有できれば、参加できなかった会員の皆さまにも方向性が伝わり、一体感づくりにもつながると思いました。今回を通じて、継続事業の意義を自分の言葉で理解し、次年度へ受け渡す工夫が重要だと学びました。今後は伺った内容を気づきで終わらせず、例会や委員会活動の中で、できることから一つずつ取り組んでいきたいと考えています。